

平成20年度共同利用実施報告書(研究実績報告書)

1. 共同利用種目 (該当種目にチェック)

- 特定共同研究(A) 特定共同研究(B) 特定共同研究(C) 一般共同研究
地震・火山噴火予知研究 施設・実験装置・観測機器等の利用
データ・資料等の利用 研究集会

2. 課題番号または共同利用コード 2008 - W - 02

3. プロジェクト名、研究課題、集會名、または利用施設・装置・機器・データ等の名称

和文：SAR・赤外センサによる地震・火山・地盤変動の監視・解析英文：Monitoring and Analyzing Earthquakes, Volcanoes and Ground movementsby using SAR and Infra-red Sensors4. 研究代表者所属・氏名 高知女子大学・生活科学部 大村 誠(地震研究所担当教員名) 青木陽介(火山噴火予知研究推進センター)

5. 利用者・参加者の詳細 (研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

| 氏名 | 所属・職名 | 利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ | 利用・参加期間 | 日 数 | 旅費 支給 |
|----------|----------------|----------------------------|-----------|--------|----------|
| 大村 誠 | 高知女子大学・教授 | 研究集会参加(代表) | 9月16日~17日 | 2 | 有 |
| 高田 陽一郎 | 北海道大学・博士研究員 | 研究集会参加 | 同上 | 2 | 有 |
| 齊藤 隆志 | 京都大学防災研・助教 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 橋本 学 | 京都大学防災研・教授 | 同上 | 9月16日 | 1 | 有 |
| 小林 茂樹 | 東海大学・准教授 | 同上 | 9月16日~17日 | 2 | 有 |
| サエプロ アセブ | 熊本大学大学院・院生(D2) | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 中尾 茂 | 鹿児島大学・准教授 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 松島 健 | 九州大学大学院・准教授 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 小林 知勝 | 北海道大学・博士研究員 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 古屋 正人 | 北海道大学大学院・准教授 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 高橋 浩晃 | 北海道大学・准教授 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 山本 圭吾 | 京都大学防災研・助教 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 和田 裕 | RESTEC・研究員 | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 有本 美加 | 京都大学大学院・院生(M2) | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 榎本 真梨 | 京都大学大学院・院生(M1) | 同上 | 同上 | 2 | 有 |
| 青木 陽介 | 東大地震研 | 同上(地震研担当者) | 同上 | 2 | 無 |
| 清水 孝一 | 国土技術政策総合研究所 | 研究集会参加 | 同上 | 2 | 無 |
| 浦井 稔 | 産業技術総合研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |

| 氏名 | 所属・職名 | 利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ | 利用・参加期間 | 日 数 | 旅費 支給 |
|--------|------------------|----------------------------|-----------|--------|----------|
| 太田 雄策 | 東北大・予知センター | 研究集会参加 | 9月16日～17日 | 2 | 無 |
| 鈴木 啓 | 国土地理院 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 福島 博文 | (株)建設技術研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 田中 愛幸 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 二瓶 恒夫 | 内外地図(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 清水 秋秀 | 内外地図(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 小畑 弘殿 | 日本GPSソリューションズ(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 田中 明子 | 産業技術総合研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 安藤 忍 | 気象研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 山根 尚文 | (株)パスコ | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 青井 麻美 | アジア航測(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 奥山 哲 | 産業技術総合研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 葛岡 成樹 | (株)イメージワン | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 田部井 隆雄 | 高知大学 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 高原 宏明 | 内外地図(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 今井 靖晃 | 国際航業(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 原口 正道 | 国際航業(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 佐竹 健治 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 高木 朗充 | 気象研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 富山 信弘 | RESTEC | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 児玉 信介 | 産業技術総合研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 辻 宏道 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 輪座 利彦 | (株)オープンGIS | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 中村 貴子 | 東京大学 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 金田 真一 | アジア航測(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 青木 陽介 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 及川 純 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 福井 敬一 | 気象研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 河合 雅巳 | ERSDAC | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 武田 裕啓 | ERSDAC | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 福島 洋 | 京大防災研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 五本木 秀昭 | 内外地図(株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 中村 武史 | JAMSTEC | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 道中 仁志 | 金沢大学理学部 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |

| | | | | | |
|-------|---------------------|----------------------------|-----------|--------|----------|
| 佐藤 一敏 | 日本 GPS ソリューションズ (株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 氏名 | 所属・職名 | 利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ | 利用・参加期間 | 日 数 | 旅費 支給 |
| 衣笠 善博 | 東京工業大学 | 研究集会参加 | 9月16日~17日 | 2 | 無 |
| 石館 和奈 | JAXA | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 小澤 拓 | 防災科学技術研究所 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 長田 昇 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 宮城 洋介 | JAXA | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 丹野 貴之 | (株)ニコン・トリンプル | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 加藤 照之 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 矢来 博司 | 国土地理院 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 中村 太一 | JAXA | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 原 政直 | (株)ビジョンテック | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 加藤 雅胤 | ERSDAC | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 原 芳久 | 三菱電機 (株) | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 出口 知敬 | 東京大学 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 平田 直 | 東大地震研 | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 前田 崇 | JAXA | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 松井 健 | | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 水本 正義 | | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 森田 五生 | | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 山本 和哉 | | 同上 | 同上 | 2 | 無 |
| 北川 貞之 | 気象庁 | 同上 | 9月17日 | 1 | 無 |
| 島田 政信 | JAXA | 同上 | 同上 | 1 | 無 |
| 青山 定敬 | (株)建設技術研究所 | 同上 | 同上 | 1 | 無 |
| 村上 亮 | 北海道大学 | 同上 | 同上 | 1 | 無 |
| 辻 雅生 | 三菱電機 (株) | 同上 | 同上 | 1 | 無 |
| 高野 忠 | 日本大学 | 同上 | 同上 | 1 | 無 |
| 片山 晴善 | JAXA | 同上 | 同上 | 1 | 無 |
| 秋山 幸秀 | | 同上 | 同上 | 1 | 無 |

6. 研究内容 (コンマ区切りで3つ以上のキーワードおよび400字程度の成果概要を記入)

キーワード：SAR、合成開口レーダー、赤外センサ、地震、火山、地盤沈下

東京大学地震研究所 研究集会「SAR・赤外センサによる地震・火山・地盤変動の監視・解析」は、2008年9月16日(火)～17日(水)の2日間、東京大学地震研究所において開催された。大学・研究機関・政府機関・企業から、SAR (Synthetic Aperture Radar: 合成開口レーダー) や赤外センサほかの応用・開発にたずさわる研究者・企業人・大学院生など約80名の参加があり、31件の講演・議論が行われた。大学院生による講演や企業からの参加者も多く、関心の高さを示した。日本の陸域観測技術衛星 (ALOS: だいち) 搭載LバンドSAR (PALSAR) により観測されたデータの干渉処理結果が数多く示された。LバンドSARは植生に覆われた急峻な地形でも干渉性が長時間保たれるという特徴があり、中国四川省の地震や岩手・宮城内陸地震のほか国内外の地震・火山がとり上げられ、観測の概論から詳細なモデリングまで広範に報告された。活発な議論が行われ、今後の研究に重要な情報・示唆を与えた。さらに、火山観測で重要な赤外センサや地殻の破壊現象にともなう電磁放射をとらえるセンサなども紹介された。そして、次期災害監視衛星システムのSAR衛星とその運用について地震・火山関係ユーザーからの要望を検討する場としても、この研究集会は意義深いものとなった。

7. 研究実績報告 (公表された成果のリスト*1または2000～3000字の報告書)

(1) 講演集 (プロシーディングス) の公開

平成20年度 東京大学地震研究所共同利用 (研究集会) 講演集

SAR・赤外センサによる地震・火山・地盤変動の監視・解析 (課題番号: 2008-W-02)

東京大学地震研究所ホームページ 共同利用の成果 にて 公開済み

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/KOHO/HIGHLIGHT/KYODO/ERI_2008-W-02/SAR-IR2008.html

HTML ファイル: 3, PDF ファイル: 32 合計: 約204MB

謝辞への記載あり (添付資料1) ポイント数: 5

| | |
|---------------------|---|
| (研究集会) プロシーディングスの公開 | 5 |
|---------------------|---|

「成果の公表」をもって研究実績報告とするための必要ポイント数

| | |
|------|---|
| 研究集会 | 5 |
|------|---|

よって、「成果のリスト」をもって研究実績報告とします。

なお、WEBを使用しない場合の成果公開として、同講演集の印刷物(50部)も作成し、おもに講演者とSAR研究関係者に配布します。東京大学地震研究所研究支援チーム宛には1部提出済みです。